

# まちづくり ゆめづくり

## 創業昭和43年。 坂本に愛されて いるお店。



### 遠藤美奈さん(二軒屋)



坂本駅前みのり 店主  
おばあちゃんの店を引き継いで30年。「坂本が好きなので、私はここで商売をしていきたい」。旅番組でも紹介される、坂本の顔のおひとりです。

—50年以上のお店をやっていると、常連さんも多いですね？

遠藤 はいそうですね。小さい時から知っている子が、ひとりで店に来るようになり、高校生になり、大人になって、先日は子どもさんを連れてきてくれました。それから工業高校の卒業生が、懐かしがって来てくれることもあります。

—「みのり」と言えば、駅前になくはならないお店ですが、創業は？

遠藤 祖母が始めて55年になります。もともとは国道19号沿いにあったドライブインの中のテナントでした。坂本駅前に来たのが今から40年前。その頃は、接骨院に来る患者さんのために、朝6時半から営業していました。

—美奈さんはいつからみのりに？

遠藤 高校卒業と同時に就職しました。坂本には小学生の時に引っ越してきたのですが、みのりの店が好きで、坂本のまちが好きで、坂本に住んでみのりで働きたいと思いました。

—みのりと言えば、昔ながらの五平餅と、流行のスイーツやドリンクのお店というイメージですが…

遠藤 五平餅は祖母のレシピを今でも忠実に守っています。メニューはどんどん増えていますね。まず、たこ焼きから始めて、フライドポテト。タピオカはブームになる前からやっていたし、おいしいものを考えていると、どんどんアイデアが浮かびます。



中津川産のコシヒカリ甘口しょうゆベースに、ゴマ、クルミ、坂本北部産の落花生。最近では畑を借りて落花生を育てています。

—坂本の駅前がどんどん変わっていきます。坂本の未来がどんなふうになったらいいと思いますか？

遠藤 坂本から見る恵那山と笠置山はとてもかっこいいですね。この景観はあまり崩さず、にぎわいのあるまちになって欲しいです。坂本はとても住みやすいまちです。人も温かいし仲もいい。リニアに乗って観光で訪れた方が、「いいまちだなあ」と思ってもらえるようになるといいですね。

遠藤美奈さんからご紹介の坂本LOVERSは、遠藤駿征さんです。次回もお楽しみに！

ひととひとをつなぎたい！



リニアの来るまち  
坂本まちづくり協議会

〒509-9131 中津川市千旦林1197-10 TEL 68-2001 FAX 78-0002



スマホ用QRコード  
(まち協ホームページ)